



落五便り

5月号



新宿区立落合第五小学校 校長 古賀 靖真

人工知能の飛躍的な進化

副校長 野島 泰一

学習指導要領（平成29年告示）解説の総則編の冒頭に、「人工知能がどれだけ進化し思考できるようになったとしても、その思考の目的を与えたり、目的のよさ・正しさ・美しさを判断したりできるのは人間の最も大きな強みである・・・」と記載されています。最近、この言葉を痛切に感じています。

このところ、チャットGPT（高度なAI技術によって、人間のように自然な会話ができるAIチャットサービス）が毎日のように報道で取り上げられています。新しい物好きな私はどんなものなのか早速試してみました。

私：上手な時間の使い方を教えてください。

**C：①目標を設定する②優先順位をつける③スケジュールを立てる
④集中力を高める⑤雑務をまとめる⑥自分にあった方法を見つける
※ただし一度にすべてを実践する必要はありません。**

お見事。ものの30秒もしないうちに注釈付きの回答が得られました。①～⑥には詳しい説明もついてありました。

他にも「5月の連休でのおすすめ観光スポットは?」「筋トレの時に最適な音楽は?」など質問しては感心する回答や提案を複数Cは挙げていました。なんて便利なのだろうと感嘆すると同時に怖さを感じました。はじめのうちは物珍しく使って参考程度に活用していても、慣れてくるにつれて人間は自然とこのシステムに依存し、支配されてしまうのではないだろうかと危惧しています。短時間で複数の有用な情報の選択肢が与えられ、それらから自分にとって最適な事柄を選ぶことは非常に効率的ではありますが、しかし、このままでは人間は自ら思考することをしなくなってしまうのではないかという懸念を拭えませぬ。

今後も時の流れとともに文明の進化は止まりませんし、さらに便利で効率的なシステムが出現することでしょう。どんなにAIなどの高度技術が進化しても人間が磨き続けなければならないことは何でしょうか。以前から私は、人工知能が到底身に付けられないもの、「感情を伴った思考」が人間にとって重要であると考えておりました。そこで、Cに改めて問いました。

私：チャットGPTが苦手なことは何ですか？

C：我々は人間のように感情をもちません。また、長期的な論理的思考や判断力を必要とする問題が苦手です。人間とチャットGPTは相互に補完し合う関係にあるため、適切に利用すること・・・

「ほうらね！君たちには思考することが苦手で感情がないから人間が補ってあげてあげるよ！」と私は少し優越感に浸りました。（ただ、自分の欠点を冷静に捉えているCも末恐ろしいと後になって感じています。）

発展していく人工知能が当たり前のよう存在する社会で生きていく今の子供たちには、「感情を伴った思考」がより不可欠だと考えます。

まずは、教職員が子供たちの前で『考えることは楽しいことなのだ』という背中を見せ、思考力と感情力を高めるような指導をしていきたいと思います。

人工知能と適切で良好な関係を保持し、互いに共存できる子供の育成に努めたいと思います。

日	曜	5月の行事予定 SC教育相談日(2,9,12,16,19,23,26,30) ★朝モジュール(3～6年)朝学習(1,2年)	朝遊び
1	月	2～6年…5時間授業	
2	火	委員会活動(5,6年)	○
3	水	憲法記念日	
4	木	みどりの日	
5	金	こどもの日	
6	土		
7	日		
8	月	全校朝会 運動会特別時間割開始 1年生午後授業開始 給食費引き落とし	
9	火	★	○
10	水	★心臓検診(1年)	
11	木	5時間授業 眼科検診 PTA総会	○
12	金	尿検査(二次) かがやき集会 クラブ活動(4～6年)	
13	土		
14	日		
15	月	全校朝会	
16	火	★稲作出前授業(5年)	○
17	水	B時程4時間授業	
18	木	水道キャラバン(4年)	○
19	金	避難訓練	
20	土		
21	日		
22	月	全校朝会 都学力オンライン調査(6年)	
23	火	★音楽鑑賞教室(6年)	○
24	水	★	
25	木		○
26	金		
27	土	運動会(給食なし)	
28	日	運動会予備日 I	
29	月	振替休業日	
30	火	運動会予備日 II 4時間授業	○
31	水	★プール準備(6年)	
		生活目標：友達と仲良くしよう 保健目標：身のまわりを清潔にしよう 進んで病気を治そう 給食目標：手を上手に洗おう	